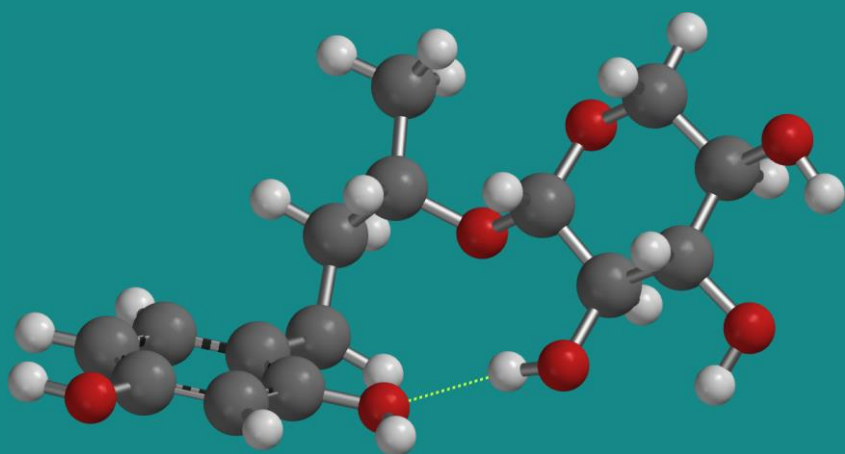


立体的に考える分子化学

—三次元的な酵素阻害剤をつくってみよう—



なんとなくわかる、
阻害剤が立体的であること

日時

7月30日(土)

9時—16時

(8時30分受付開始)

高校生対象

参加費無料

会場(代表者)

宇都宮大学農学部

応用生命化学科(二瓶)

私たちの身の回りの食品、化粧品および医薬品には、様々な有機化合物が含まれています。実は、それらの多くは、三次元的な構造を持っています。

本プログラムでは、受講生の皆さんにそのような三次元的な化合物の有機合成に挑戦してもらいます。次に、得られた化合物を用いて、酵素による着色を抑える実験を行ってもらいます。そして、それらの化合物はどのように三次元的で、なぜ酵素反応を抑えるのでしょうか？一緒に考えてみましょう。

『くすりのような化合物』をつくり、その『生理活性』を評価する。本プログラムはそのような内容になっています。したがって、農学だけではなく、薬学、理学もしくは工学に興味がある方にも楽しんでいただけたらと思います。



お申込み・お問合せ

<https://www.jsps.go.jp/hirameki/>

028-649-5397(室井)

7月20日(水)締切(定員15名, 先着順)

